

出来形管理図表(1~5)

番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
入力項目	工事名	請負者	測定者	工種	種別	細別	測定項目
必須	○	○	○	○			○
入力内容	工事名を「出来形管理図表1のシート」のみに入力します。 (例:「〇〇〇△△工事」)	請負者を「出来形管理図表1のシート」のみに入力します。 (例:「株式会社□□□□」)	測定者を「出来形管理図表1のシート」のみに入力します。 (例:「×〇〇×」)	出来形管理図表1~5のそれぞれに工種を入力します。不要なシートには入力不要です。 (例:「舗装工」)	種別を入力します。 (例:「下層路盤工」)	細別を入力します	出来形管理図表1~5のそれぞれに測定項目を入力します。不要なシートには入力不要です。 (例:「基準高、幅」)
エラーメッセージ	「出来形管理図表1の工事名が入力されていません。」	「出来形管理図表1の請負者が入力されていません。」	「出来形管理図表1の測定者が入力されていません。」	「出来形管理図表(1~5※)の工種が入力されていません。」			「出来形管理図表(1~5※)の測定項目が入力されていません。」
上記エラーメッセージが表示された場合の対処方法	未入力箇所にカーソルが選択されますので、工事名を入力して下さい	未入力箇所にカーソルが選択されますので、請負者を入力して下さい	未入力箇所にカーソルが選択されますので、測定者を入力して下さい	未入力箇所にカーソルが選択されますので、工種を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)			未入力箇所にカーソルが選択されますので、測定項目を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)

(※1)単位「mm」と設計値単位「m」と入力されている場合、実測値から設計値を引いた値である差の列は「mm」で表示となります。  
他の単位(度など)が入力された場合、差の列は実測値から設計値を引いた値がそのまま表示されます。

番号	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
入力項目	特性	単位	規格値	社内規格値	測点	設計値	実測値	差	計(平均値)	計(最大値)	計(最小値)
必須	○	○	○		○			不要	不要	不要	不要
入力内容	入力欄は左右の2つに分かれており、左側は特性名を入力します。右側には図中の記号を示す場合に入力します。 (例:左側に「基準高」、右側に「H1」など)	単位を入力します。※1 (例:「mm」)	規格値の入力欄にカーソルが来ると規格値の選択画面が表示されます。選択リストから使用する規格値を選択します。リストの中に規格値として選択したいものがない場合、新規作成欄より新しい規格値を作成できます。 (例:「±40」)	社内規格値の入力欄にカーソルが来ると社内規格値の入力画面が表示されます。社内上限規格値と社内下限規格値を入力します。 (例:「±24」)	測点を入力します。 (例:「No.0」)	設計値を入力します。 (例:「4.500」)	実測値を入力します。 (例:「4.520」)				
エラーメッセージ	「出来形管理図表(1~5※)の特性が入力されていません。」	「出来形管理図表(1~5※)の単位が入力されていません。」	「出来形管理図表(1~5※)の規格値が入力されていません。」		「出来形管理図表(1~5※)の17行B列の測点が入力されていません。」	「出来形管理図表(1~5※)の設計値または実測値に数字以外の文字が入力されていません。」					
上記エラーメッセージが表示された場合の対処方法	未入力箇所にカーソルが選択されますので、特性を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)	未入力箇所にカーソルが選択されますので、単位を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)	未入力箇所にカーソルが選択されますので、規格値を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)		未入力箇所にカーソルが選択されますので、測点を入力して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)	エラー箇所にカーソルが選択されますので、設計値または実測値に数字以外を入力していた場合、入力し直して下さい。 (※入力漏れとなっているシートの番号が表示されます)	実測値から設計値を引いた値を自動表示します。	帳票出力時に自動表示します。	帳票出力時に自動表示します。	帳票出力時に自動表示します。	帳票出力時に自動表示します。

番号	19	20	21	22	23	24	25
入力項目	設計値単位	小数点桁数	制御情報 (集計単位)	制御情報 (順序)	制御情報 (グラフ単位)	制御情報 (グラフ集計)	略図
必須			○	○			
入力内容	設計値単位を入力します。※ 1 (例:「m」)	差の列の小数点以下の桁数(0,1,2,3,4のいずれか)を入力します。 (例:「0」が指定されると小数点の表示なし、「1」が指定されると小数点以下の桁数は1となります。2,3,4も同様となります。)	総括表に表示する順に数字で入力します。 (※サンプルAのシートを参照してください)	順序を数字で入力する。 同じ特性が複数ある場合、それらをまとめて集計するために順番をつけます。 (※サンプルBのシートを参照してください)	複数の特性を1つのグラフにまとめて表示する時に利用します。 (※サンプルCのシートを参照してください)	グラフ特性が複数あるものではグラフは1つの工程能力図に表示できるが、総括表はグラフの本数分出力される。この総括表の行を1つにまとめる場合にはグラフ集計を利用します。 (※サンプルDのシートを参照してください)	枠内に図を挿入します
エラーメッセージ			1.「出来形管理図表1の集計単位に半角以外の文字が含まれています。」 2.「出来形管理図表1の集計単位に数字以外の文字が含まれています。」 3.「出来形管理図表1の○○の制御情報(集計単位)が入力されていません。」	1.「出来形管理図表1の順序に半角以外の文字が含まれています。」 2.「出来形管理図表1の順序に数字以外の文字が含まれています。」 3.「出来形管理図表1の○○の制御情報(順序)が入力されていません。」 4.「集計単位「1」に順序「3」が重複しています。」	1.「出来形管理図表1のグラフ単位に半角以外の文字が含まれています。」 2.「出来形管理図表1のグラフ単位にアルファベット以外の文字が含まれています。」 3.『集計単位「1」に異なるグラフ単位「b」が存在します。』	1.「出来形管理図表1のグラフ集計に半角以外の文字が含まれています。」 2.「出来形管理図表1のグラフ集計に数字以外の文字が含まれています。」	
上記エラーメッセージが表示された場合の対処方法			1. 集計単位を半角文字で入力直して下さい 2. 集計単位を数字で入力直して下さい 3. 集計単位を入力して下さい。(※○○は特性名)	1. 順序を半角文字で入力直して下さい 2. 順序を数字で入力直して下さい 3. 順序を入力して下さい。(※○○は特性名) 4. 重複している順序を入力直して下さい	1. グラフ単位を半角文字で入力直して下さい 2. グラフ単位をアルファベットで入力直して下さい 3. グラフ単位を同じに入力直して下さい	1. グラフ集計を半角文字で入力直して下さい 2. グラフ集計を数字で入力直して下さい	